

## 居住地校交流に行ってきました。

ドキドキ緊張したけれど・・・

11月2日(金)、1年生(1名)が自身の居住地にある中学校との交流及び共同学習に参加した。中学校での学習は初めてなだけに、当日の朝は緊張していたが、登校後のアイスブレイクの活動が終わる頃には、クラスメイトと笑顔で活動できていた。国語や体育の授業の他、給食も一緒に食べるなど、同学年の生徒との関わりを楽しむことができた。生徒は、「(初めは)緊張したけれど、また行きたい。」と感想を述べていた。



## ミニバザーで販売する商品を作成

手作りリースでクリスマスを演出

中学部では毎年バザーを実施している。昨年度は、「きらめきフェスタ」(文化祭)においてバザーを行ったが、今年度は、同フェスタは開催されないため、規模を縮小。「ミニバザー」として開催する。今回の商品は2つ。「クリスマスリース」と「トレットペーパー」だ。今号では、「クリスマスリース」の作品製作の様子を紹介する。

リースの本体には紙皿を利用した。紙皿の中央部を切り取り、カラーテープや星型の小物、手作りのサンタを貼り付けた。どの生徒も真剣な表情で製作していた。



## 表現する楽しさを教えたい

教材には、まつぼっくりを使用

3課程の授業では、まつぼっくりを使った学習を行った。トイに絵具を出し、その中でまつぼっくりを転がしたり、絵具を入れた箱を振ったりすることで、まつぼっくりの色が変化するように気づくことや、そうした製作活動に生徒が興味をもつことがねらいだ。生徒たちは一生懸命に手を動かしたり、まつぼっくりをじっとながめたりして製作活動を楽しんでいた。



自宅観賞用の完成品

